

計画検討委員会 検討資料  
(評価指標算定等資料1)

沖縄県

# 目次

## (1) 沖縄の地形・地盤

- ①地形・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- ②地質・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- ③活断層・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

## (2) 災害

- ①津波、液状化・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- ②土砂災害、浸水被害・・・・・・・・・・・・・・ 6

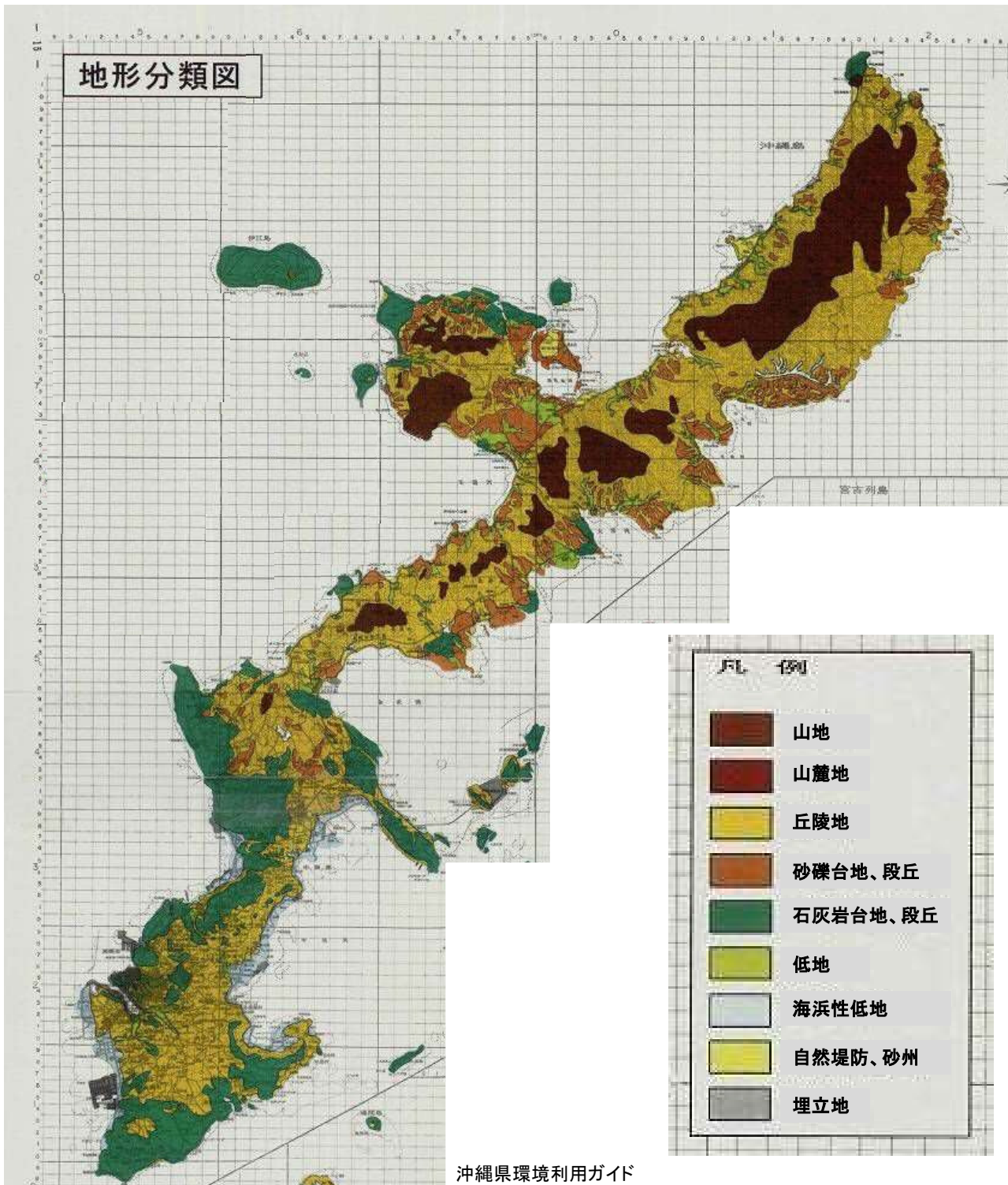
## (3) 環境

- ①自然環境(陸域植物)・・・・・・・・・・・・・・ 7
- ②自然環境(陸域動物)・・・・・・・・・・・・・・ 8
- ③自然環境(地下水)・・・・・・・・・・・・・・ 9
- ④自然環境(人触れ、景観、歴史文化)・・・・・・・・ 10
- ⑤自然環境(景観)・・・・・・・・・・・・・・ 11
- ⑥自然環境(自然環境法令等)・・・・・・・・・・・・ 12
- ⑦生活環境(騒音等)・・・・・・・・・・・・・・ 13
- ⑧都市計画区域・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

# (1) 沖縄の地形・地盤

## ① 地形

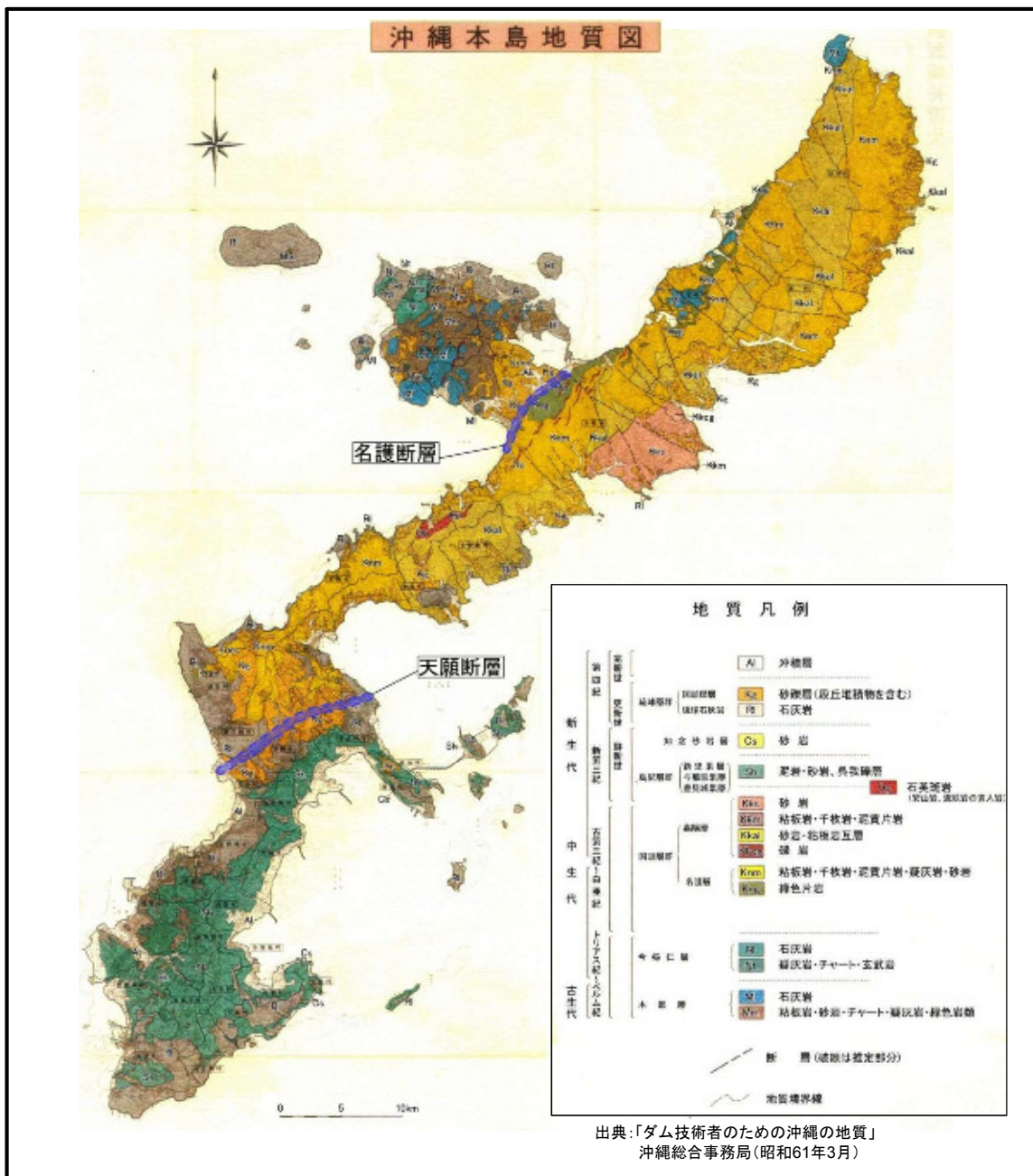
- 北部は、山地、丘陵地が多い。
- 中南部は、丘陵地や石灰岩台地・段丘が広がっている。



# (1) 沖縄の地形・地盤

## ②地質(平面図)

- 北部は、主に硬い石灰岩の今帰仁層と本部層、風化しやすい国頭層群に覆われている。
- 中北部は、国頭層群名護層を基盤としている。
- 中南部は、島尻層群泥岩層を基盤としている。
- 本島全域に、強度にばらつきのある琉球石灰岩が分布している。
- 北部では名護断層、中南部では天願断層等が知られている。



(1) 沖縄の地形・地盤  
 ②地質(断面図)

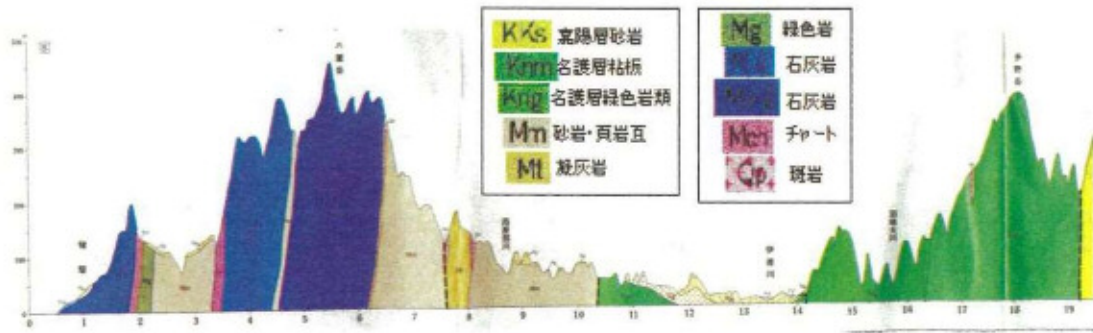


図 沖縄本島北部地質断面図 (断面 a-a')

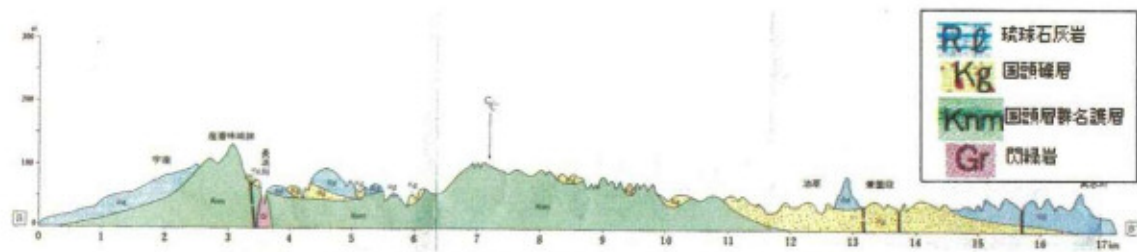
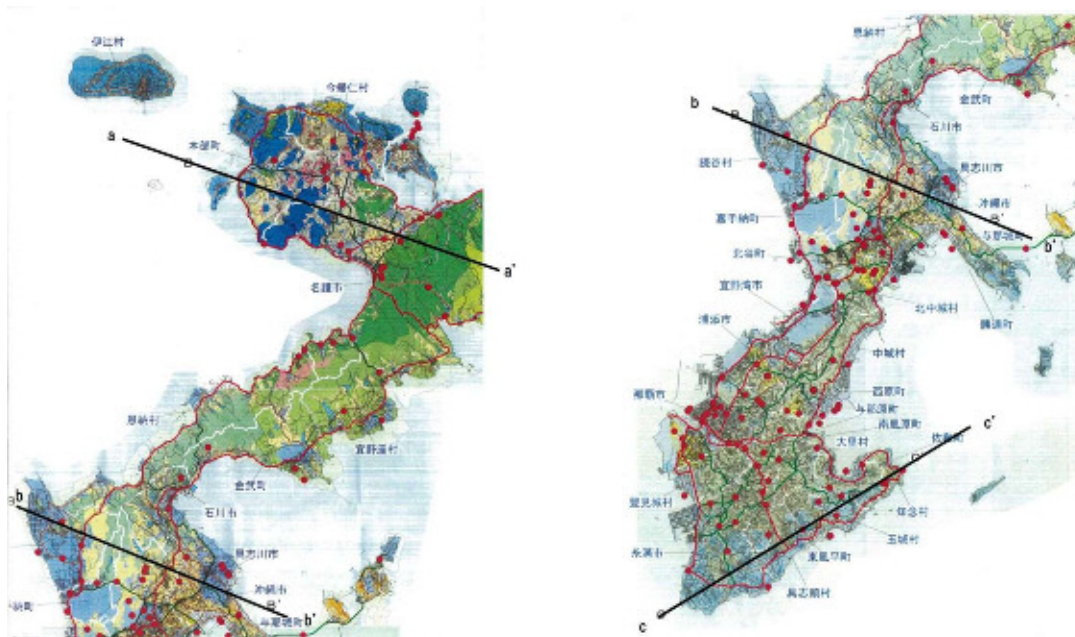


図 沖縄本島中南部地質断面図 (断面 b-b')



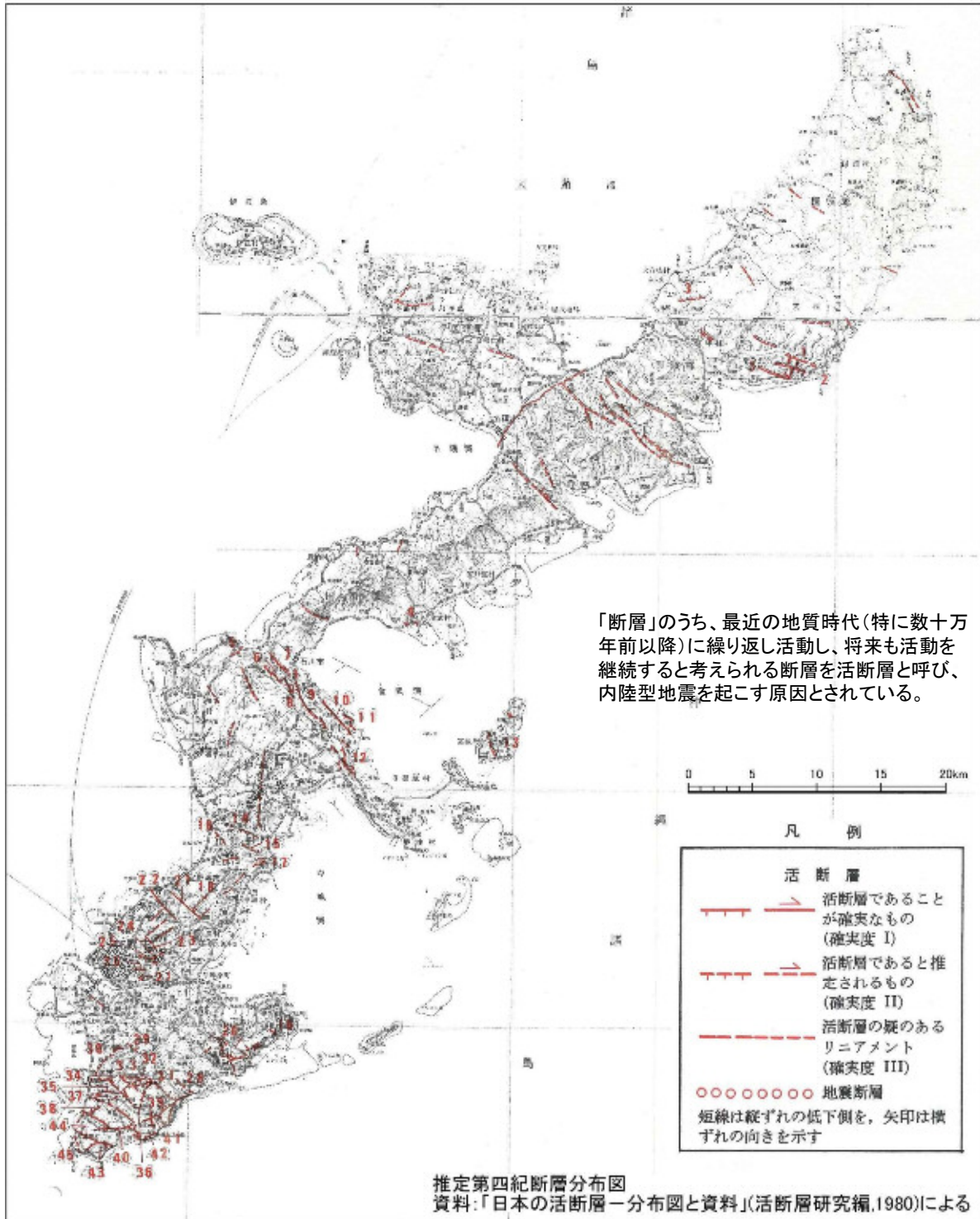
図 沖縄本島中南部地質断面図 (断面 c-c')



# (1) 沖縄の地形・地盤

## ③ 活断層

■ 活断層は、中南部に集中しており、北部では名護市、本部半島、東村等に存在している。





## (2) 災害

### ② 土砂災害、浸水被害

- 中南部地域の東側に土砂災害危険箇所が連坦している。
- 中南部においては、浸水被害状況等を勘案して、6水系8河川が水位周知河川として指定され、浸水想定区域が設定されている。

水位周知河川に指定されている6水系8河川

水系名	河川名	左右岸	区間
安里川	安里川	左岸	南風原町字新川593番地先から泊高橋に至る。
		右岸	那覇市首里島堀町5-39-2地先から泊高橋に至る。
	久茂地川	左岸	那覇市牧志町1丁目地先の安里川分派点から国場川合流点に至る。
		右岸	那覇市前島1丁目地先の安里川分派点から国場川合流点に至る。
真嘉比川	左岸	那覇市宇吉島406番地の1地先から安里川合流点に至る。	
	右岸	那覇市宇吉島407番地先から安里川合流点に至る。	
安謝川	安謝川	左岸	那覇市首里石嶺町3丁目80番地先から海に至る。
国場川	国場川	左岸	南風原町字宮城当川原380番2地先から漫湖を含み明治橋に至る。
		右岸	南風原町字大名宮城原181番3地先から漫湖を含み明治橋に至る。
小波津川	小波津川	左岸	西原町字池田東佐明350番1地先から海に至る。
比謝川	比謝川	左岸	西原町字池田東佐明353番2から海に至る。
		右岸	西原町字池田東佐明355番3から海に至る。
天願川	天願川	左岸	うるま市石川山城地先から海に至る。
		右岸	うるま市石川山城地先から海に至る。

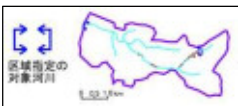
※水位周知河川とは、洪水予報を行わない河川で、洪水により国民経済上重大な損害又は相当な損害を生ずる恐れがある河川において、住民の皆様が安全な場所への避難及びその準備を行う目安となる水位「氾濫危険水位（特別警戒水位）」に達した時、その旨を関係機関に通知するとともに、一般に周知しなければならないと指定した河川のことである。



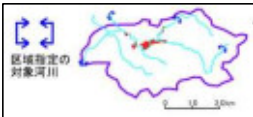
比謝川水系浸水想定区域図 (●)



安謝川水系浸水想定区域図 (●)



安里川水系浸水想定区域図 (●)



国場川水系浸水想定区域図 (●)

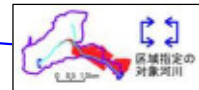


天願川水系浸水想定区域図 (●)



※浸水想定区域図とは、洪水防御に関する計画の基本となる降雨により当該河川がはん濫した場合に浸水が想定される区域を、シミュレーションを行い示した図である。

小波津川水系浸水想定区域図 (●)



出典

- ・国土数値情報 土砂災害危険箇所 第2.0版を基に作成
- ・浸水想定区域は、沖縄県土木建築部河川課HPより作成

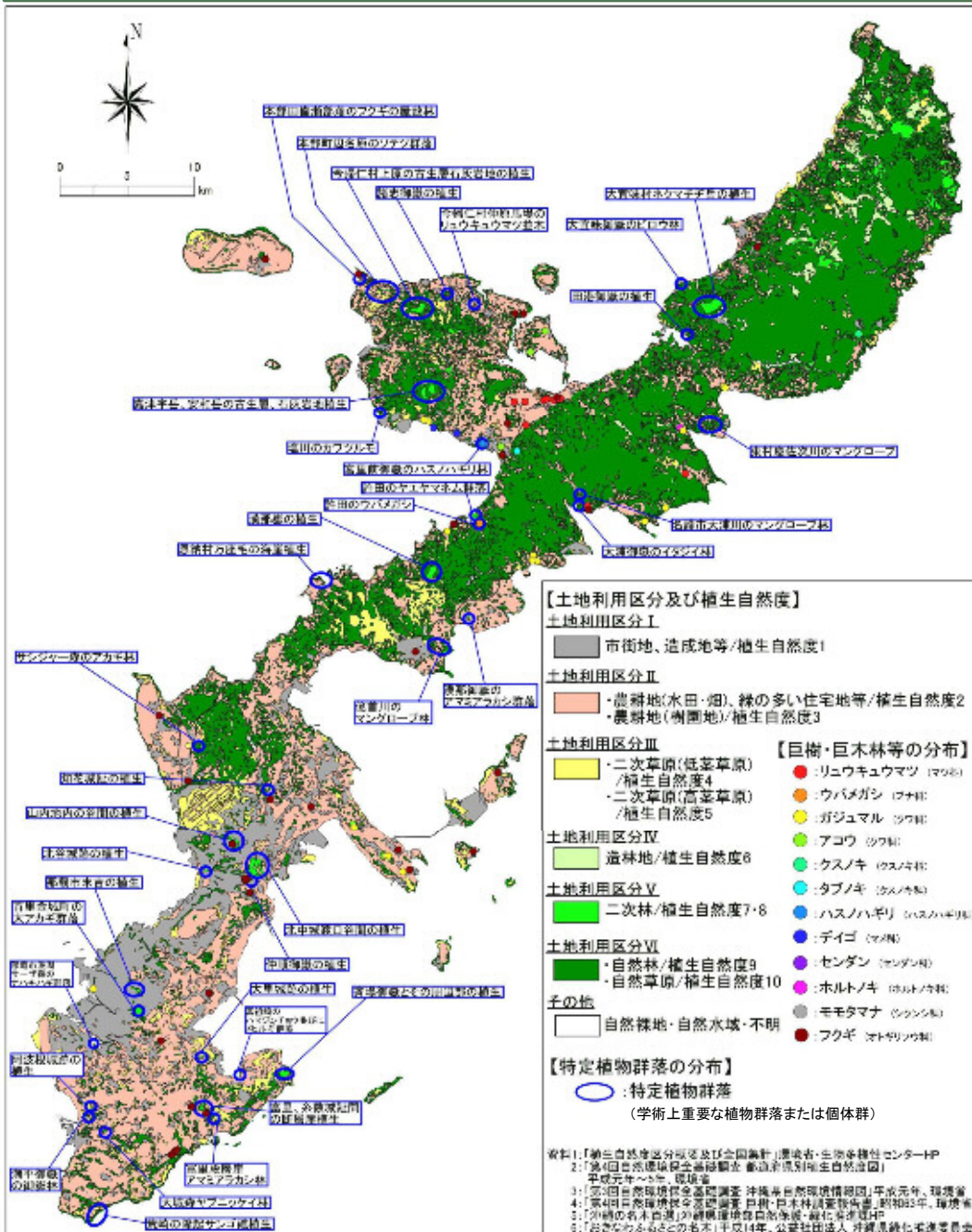


# 1. 評価に必要な項目

## (3) 環境

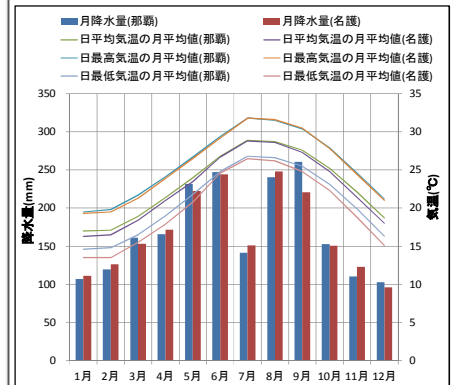
### ① 自然環境(陸域植物)

- 沖縄県は、年間をととして温暖な亜熱帯海洋性気候をもつ。
- 北部は、ブナ科のイタジイ(スダジイ)を中心とする自然度の高い樹林地が広がり、中南部の一部には、クスノキ科のタブノキやトウダイグサ科のアカギ等が優占する樹林が御嶽や墓地、崖地等に分布する。
- 特定植物群落、保全すべき巨樹・巨木林が本島全域に点在している。



### 【沖縄の気象の状況】

#### ■ 降水量・気温



#### ■ 日の出・日の入り

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
日の出	7:17	7:05	6:37	6:06	5:43	5:37
日の入り	17:59	18:21	18:38	18:53	19:09	19:22
	7月	8月	9月	10月	11月	12月
日の出	5:46	6:01	6:14	6:28	6:48	7:08
日の入り	19:23	19:04	18:33	18:01	17:40	17:40

注)国立天文台データ(統計期間:2005年～2014年/那覇市)をもとに作成した。

#### ■ 台風の発生数・接近数

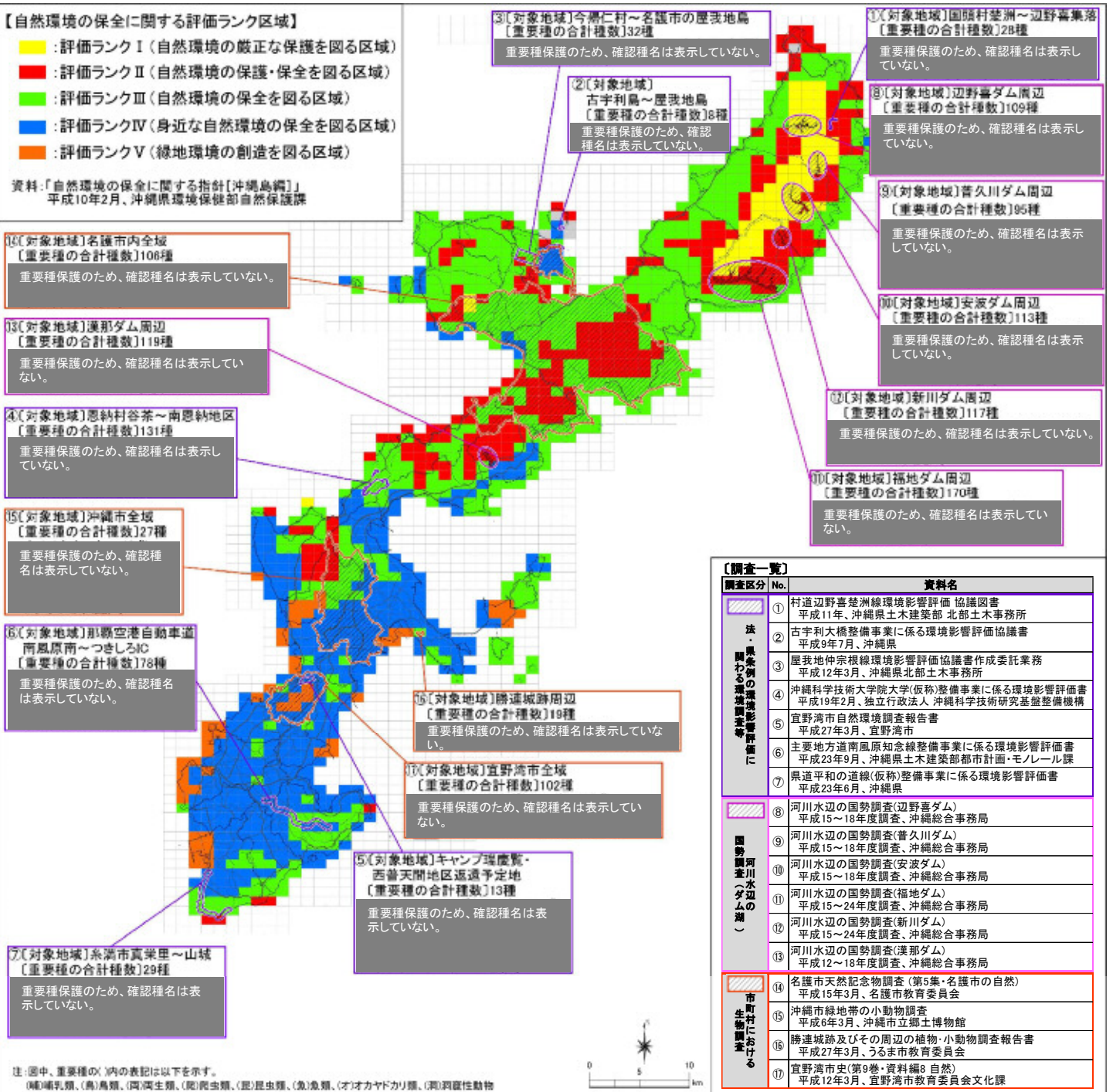
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
発生数	0.3	0.1	0.3	0.6	1.1	1.7	3.6
接近数	0.7	0.4	0.2	0.5	0.8	3.0	3.9
	8月	9月	10月	11月	12月	年合計	
発生数	5.9	4.8	3.6	2.3	1.2	25.5	
接近数	4.1	5.4	3.7	1.2	1.0	25.1	
接近数	0.9	1.0	0.5	0.1	0.0	3.6	
接近数	1.2	1.2	1.1	0.0	0.0	5.8	

注1)沖縄気象台データ(統計期間:1981年～2014年)をもとに作成した。  
 注2)接近とは、台風の中心が沖縄気象台(那覇)の300km以内に入ること示す。  
 注3)台風が二つの月にまたがって接近した場合は両月に加算する。  
 注4)接近数は月合計と年で異なる場合がある。

### (3) 環境

#### ② 自然環境(陸域動物)

- 自然環境の保全に関する指針によると、本島北部は自然環境の保護・保全を図る区域として評価ランクⅠ～Ⅲに区分されている。
- アセスに伴う環境調査や河川水辺国勢調査等によると、特に北部で天然記念物等の重要種が多く確認されている。



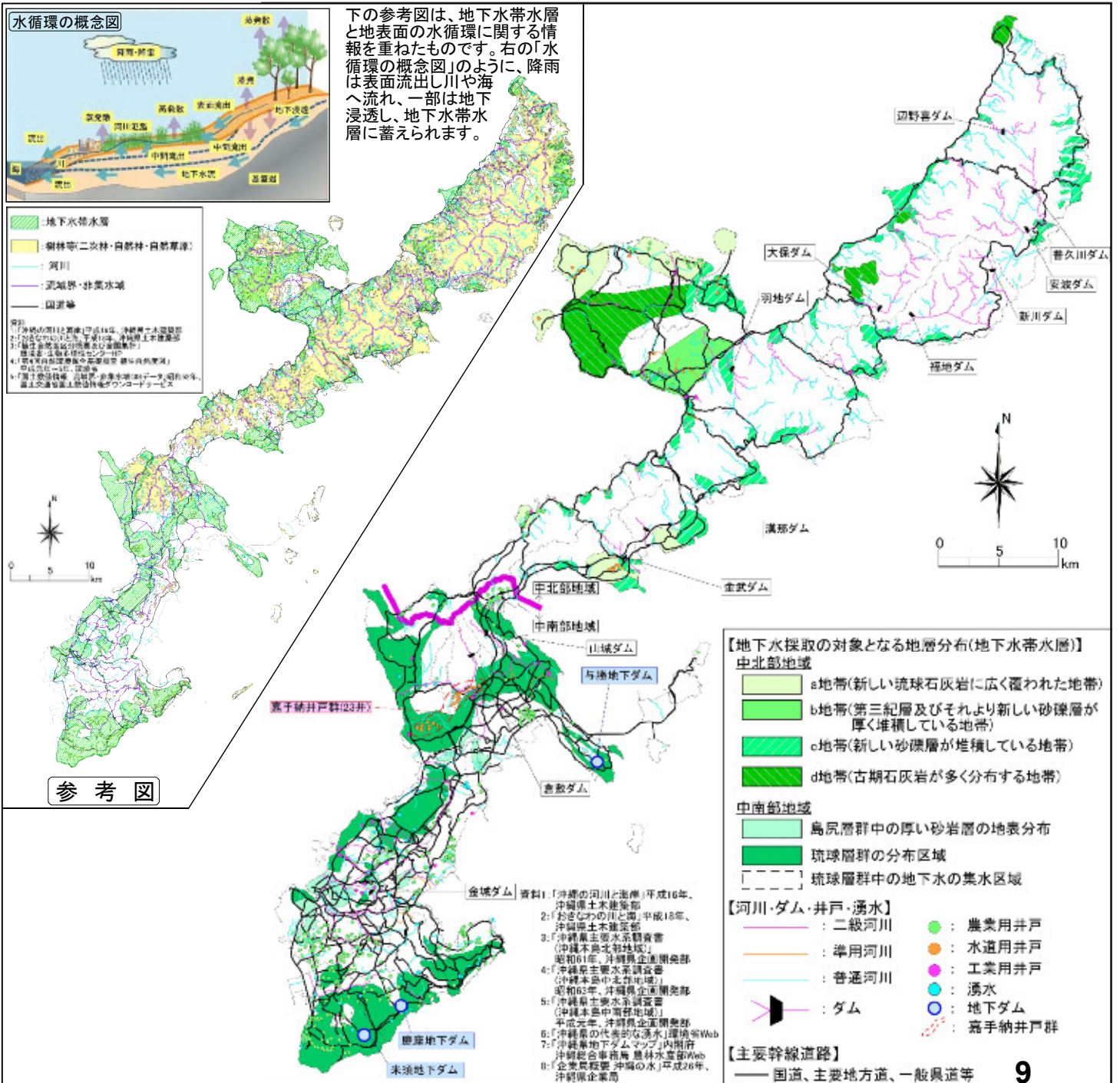
# 1. 評価に必要な項目

## (3) 環境

### ③ 自然環境(地下水)

■ 地下水帯水層は、北部の本部半島、中南部の糸満、宜野湾市、嘉手納町、うるま市等に分布している。

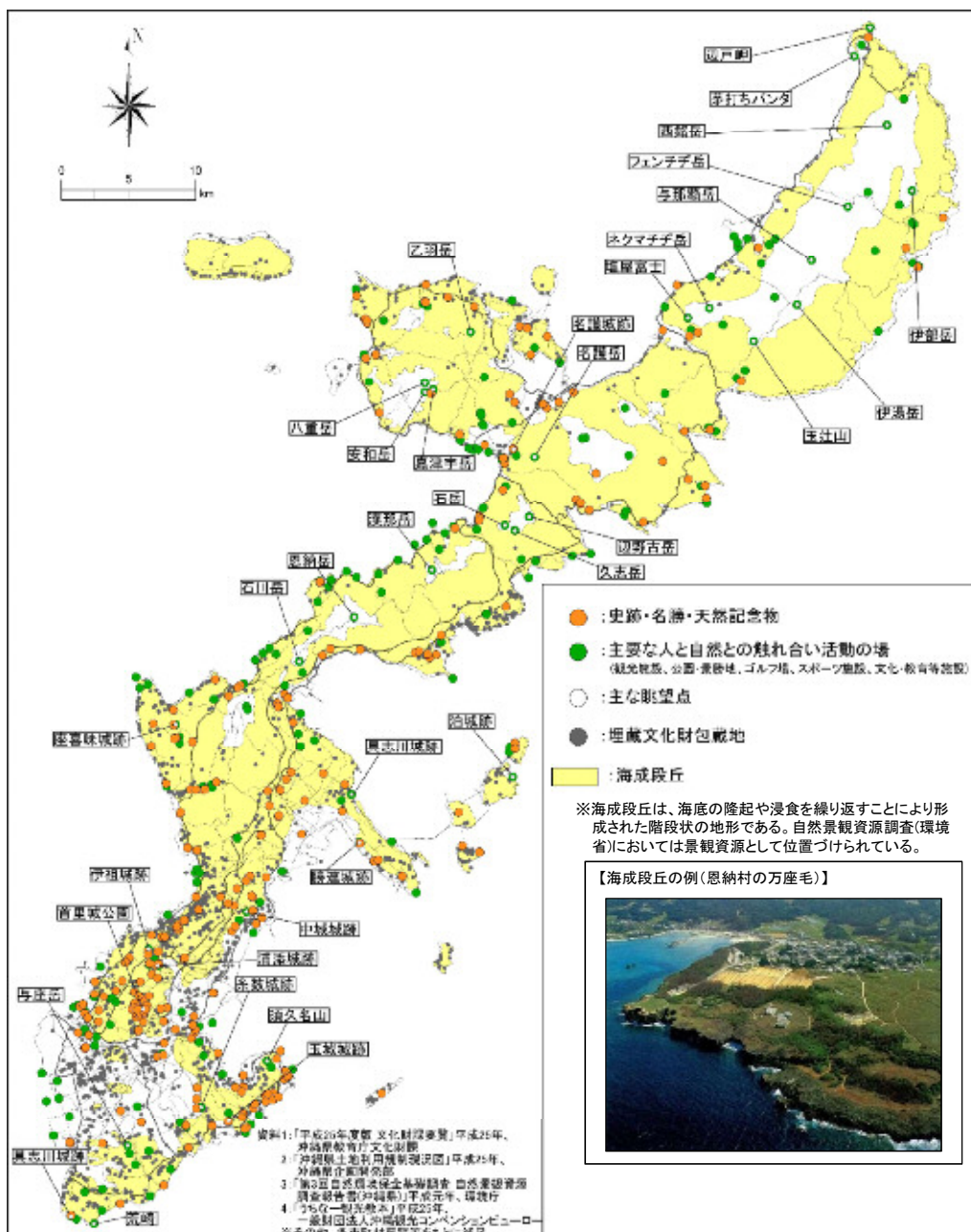
■ 地下水利用については、中南部に嘉手納井戸群や米須地下ダムなどの施設があり、本島全域に井戸や湧水が分布している。



### (3) 環境

#### ④ 自然環境(人触れ、景観、歴史文化)

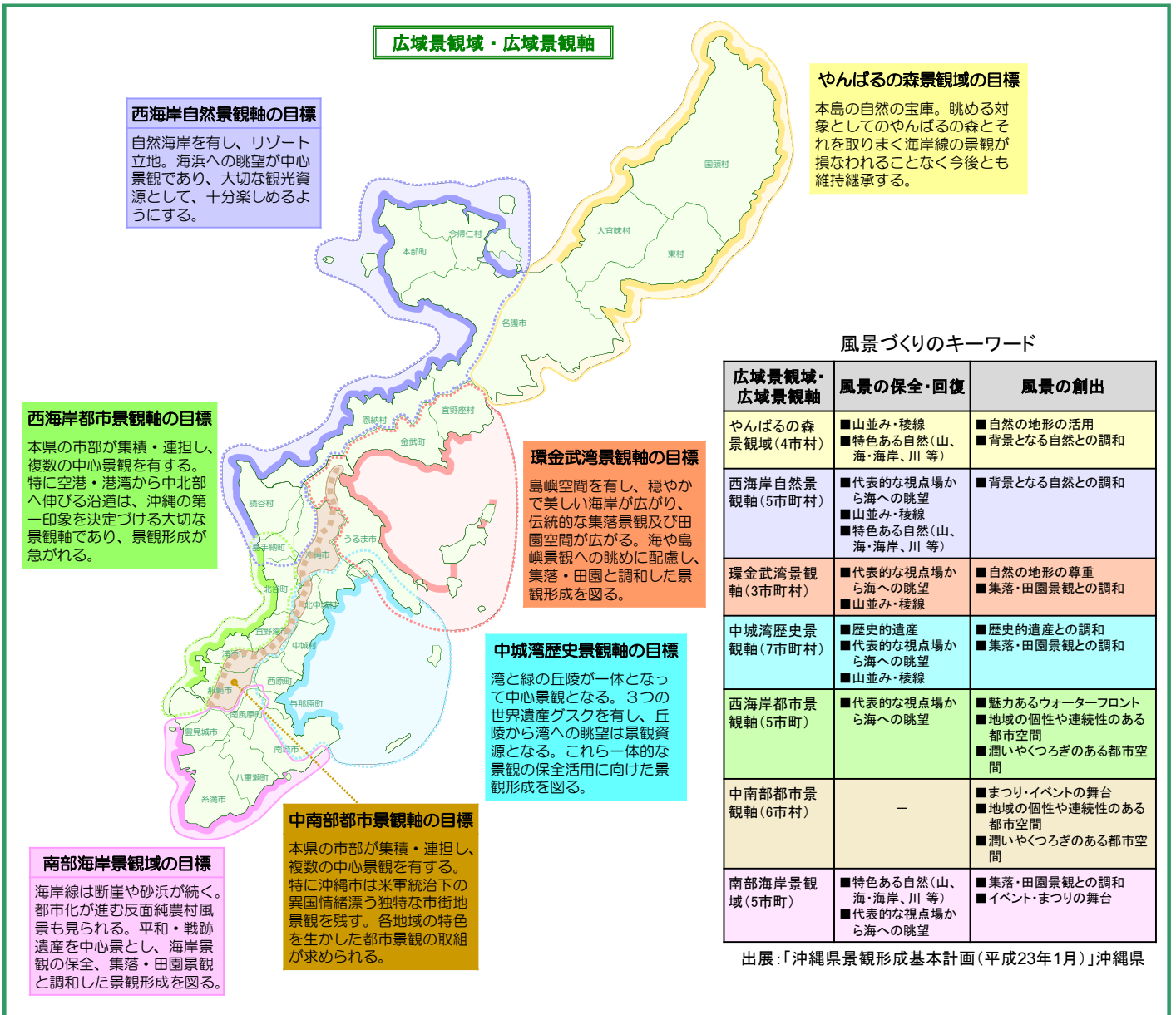
- 主要な人と自然との触れ合い活動の場(公園・景勝地等)は、北部西海岸や中南部に主に分布している。名護岳、勝連城跡、首里城公園などの山地・丘陵等が主な眺望点となっている。
- 景観資源として海成段丘が本島全域に広く分布し、植生等と自然景観を形成している。
- 史跡・名勝・天然記念物は那覇市、浦添市、南城市に特に多く分布している。



### (3) 環境

#### ⑤ 自然環境(景観)

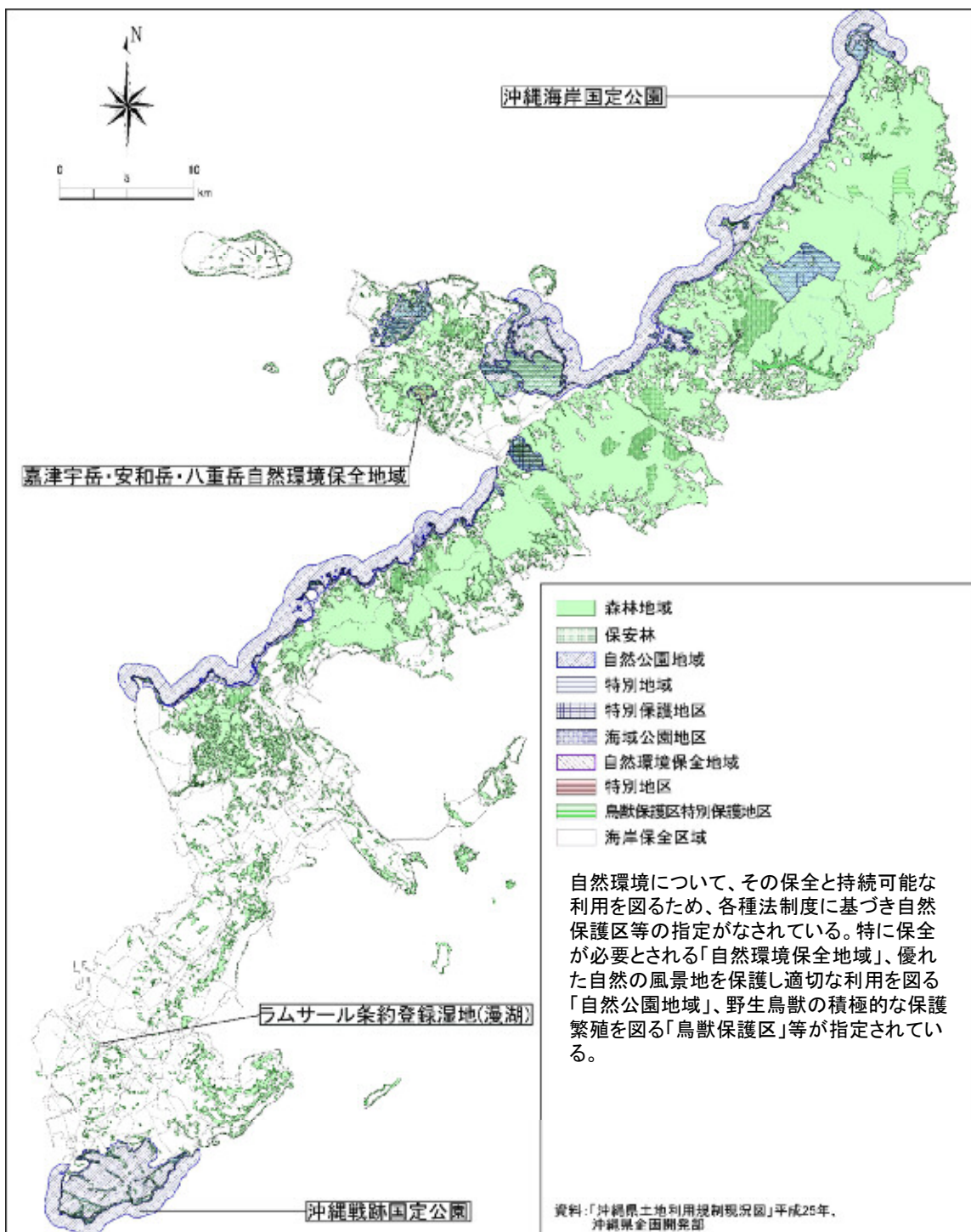
- 沖縄県の景観形成において重要な区域・軸について「広域景観域・広域景観軸」として設定されている。
- 北部では、主に森や海などの自然景観が眺望の中心になっている。
- 中南部の西海岸や那覇市から沖縄・うるま市間は、都市景観軸として、基地跡地、中心市街地など複数の中心となる景観を有する。
- 中城湾では自然景観や歴史景観、南部海岸では自然景観や集落・田園風景が中心となる景観となっている。



### (3) 環境

#### ⑥ 自然環境(自然環境法令等)

- 北部の大部分は森林地域となっており、山地部には伐採や開発に制限のある保安林に指定されている地域がある。
- 北部の西海岸等は、自然公園地域に指定がされている。





### (3) 環境

#### ⑧ 都市計画区域

- 沖縄本島には5つの都市計画区域が設定され、それぞれ都市の将来像が示されている。
- 那覇広域都市計画区域は、市街化区域を設定(区域区分制度)。
- 北部圏域と中南部圏域の間に位置する金武町、宜野座村、恩納村には都市計画区域は設定されていない。

